

国際比較調査「7つの都市の子どもたち」
—その学習と自己形成のあり方—

目次

要 約	2
はじめに	8
1. 調査対象のプロフィール	10
● 調査対象とねらい	10
● 対象の年齢	10
● 家族の姿	11
● 通学圏	12
2. 子どもたちの生活リズム	13
● 起床から就寝まで	13
● 食卓の風景	14
● 就寝としつけ	16
3. 子どもの放課後	18
● 放課後の遊び	18
● テレビとのつき合い	20
● 手伝いへの取り組み	24
4. 勉強をめぐって	26
● 勉強時間	26
● 勉強机	28
● 好きな教科・嫌いな教科	30
● 成績の自己評価	32
5. 子どもの描く未来の自分	36
● どんな子になりたいか	36
● いつまで学校へ行きたいか	39
● つきたい職業	40
● ソウルの受験勉強	43
6. 子どもの幸福感をめぐって	46
● 起床から就寝まで	46
● 食事のとき空腹か	48
● 灰色の気分	49
● 子どもたちのしあわせ感	51
● 自己像との関わりで	52
● 女性のあり方について	56
7.まとめに代えて	58
● 子どもたちの成長欲求	58
資料1 調査票見本	60
資料2 都市別集計表	68

*おことわり：本文中に使用した写真は本文・テーマとはいっさい関係ありません。

□調査レポート□



□□国際比較調査「7つの都市の子どもたち」□□

—その学習と自己形成のあり方—

□□□要約



放送大学教授 深谷昌志

東京学芸大学教授 深谷和子

1. 調査の目的

7つの都市の子どもたちが、どのような学習環境の下でどのように学習し、その将来にどんな進路を予想し、それに向けてどう自己形成しつつあるかを明らかにする。それによって日本の子どもたちの成長の姿とその問題点がいずれにあるか、明らかにしようとする。



2. サンプル

東京682人・仙台1,893人・岡山482人(日本計3,057人)、ソウル1,445人、台北694人、シアトル469人・ヒューストン482人(アメリカ計951人)の合計6,147人。対象は小学5年生。調査時期は1987年12月から1988年7月にかけてであった。(表1、表2)



3. 生活リズム

一番起床が早いのはヒューストンの子で6時頃、一番遅いのがソウルの子で7時。他は6時半過ぎに起きる場合が多い。一番の夜ふかし型はソウルの10時半、早いのはアメリカの2つの都市で9時半くらい。他はほぼ10時近くまで起きている。どこの都市の子もそろって夜ふかし型になっているようだ。

また起床から登校までは、(シアトルの1時間半というゆったりペースは例外として)どこの子どもたちも40分から1時間、あわただしい朝のようである。(表3)

4. 朝食を食べなかつた子

「昨日」に限定してみると、朝食抜きの子が多かったのはヒューストンで21.7%もいた。シアトルが12.6%で、アメリカの平均は17.2%。アジアではソウルが5.1%で少し多いが、他は1%台。日本は1.3%で、言われているより母親がきちんと子どもに朝食を食べさせている。また朝も学校の給食室で食べている子がシアトルに5.9%、ヒューストンでは15.7%もあり、アメリカの家庭の問題点が浮き彫りにされた感もある。また台北は朝から屋台や軽食堂で食事した子が9.0%もいたが、これは文化的なものだろう。(表4)

5. 孤食



朝1人で食事した子は、日本では15.7%だが、シアトルでは60.2%、ヒューストンでは51.6%。逆に父親だけ不在で朝食をとった家庭は、日本が一番多くて24.7% (表6)。また夕食を1人で食べた子は日本は3.2%だが、シアトルでは12.0%、ヒューストン12.8%。ここでもアメリカの家庭の問題点を感じる。(表7)

調査レポート／国際比較調査「7つの都市の子どもたち」
—その学習と自己形成のあり方—

要 約

6. 誰と寝るか

1人で寝る子は、日本は26.4%。アメリカは68.6%、台北がこれに次ぐ36.2%。親と一緒に寝ているのはソウルで31.9%、日本は26.5%。(表8)

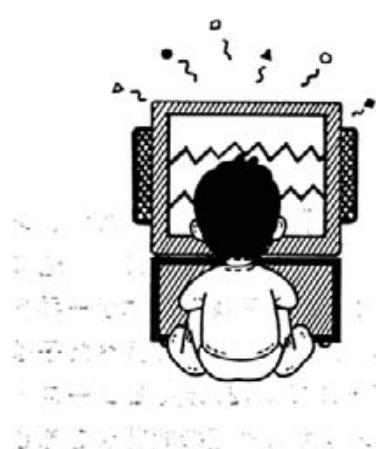


7. 放課後の友人との接触

あるウィークデーをとると、放課後友人と遊んだ子は、アメリカの67.9%、ソウル55.1%。少し天気の悪かった日本は46.9%、台北18.8%。遊んだ友人の数はアメリカが4.1人、日本は3.6人、台北3.1人、ソウル2.3人。(表11)

8. テレビ視聴

テレビを一番多く持っている家庭はアメリカで3台、日本2.4台、台北1.8台、ソウル1.5台。視聴時間の最も長いのがアメリカの3時間19分。日本は2時間26分。ソウル、台北はおよそ1時間40分。(表13)



9. 手伝い

一番よく手伝うのはアメリカの子で、一番手伝わないのが日本の子(表14)。また性別に関わりなく手伝うのがアメリカで、女の子がよけいに手伝わされているのが日本。(表15)

10. 家庭での勉強時間

一番よく勉強するのがソウルの子で2時間54分。日本の子は1時間33分、アメリカの子は一番少なくて1時間15分（表16）。また勉強机（個人用）を一番多く持っているのが日本で92.7%。少ないのはアメリカの子で57.9%。（表19、図1）



11. 好きな教科

どこの都市の子も一番好きなのは「体育」、次いで「音楽」。（表21、表22）

12. 成績の自己評価

自分の成績を「とても・かなり」よいとする子は、アメリカが他を引き離して多く、実に74.6%、ソウル32.7%、タイペイ21.8%、日本はわずか16.1%であり、日本のおともたちの自信の喪失ぶりが気になるところである（表23、図2）。しかも日本は、男子に比べ女子の自己評価が著しく低い。（表24）

13. 将来の進路

大学進学を希望する子はソウルが93.3%、タイペイ91.4%、日本が87.6%、アメリカ84.8%、日本ではわずか61.8%である。（表25、表26、図3）

調査レポート／国際比較調査「7つの都市の子どもたち」
—その学習と自己形成のあり方—
要 約

14. 将来につきたい職業

どの都市の子も共通になりたがっているのは、男子ではプロスポーツ選手、大会社の社長、女子は小学校の先生とデザイナー（表28）。しかし都市によってなりたいものに違いのある部分では、日本はタレントやマンガ家だが、他の都市では、いわゆる専門的職業（医者、法律家など）が目指されている。なぜ日本のはビッグな夢をもたないのだろう。（表29）

15. 1日の楽しさ

「体育の時間」「友人と遊んでいるとき」「寝るとき」がどの都市の子でも最も楽しいとされており、逆に楽しくないのは、朝の時間帯と勉強するときのようである。（表33）



16. 食事のとき空腹か

朝食も夕食も一番おなかを空かせてテーブルにつくのはアメリカの子で、逆に食欲のないのは日本とソウルの子である。（表34）



17. 学校へ行きたくない

朝、学校へ行きたくないと思うことのある子の割合はアメリカが48.2%、日本とソウルがおよそ17%、台北9.2%。アメリカの子はどこの子より毎日につまらなさを感じ、抑うつになっている（表36）。またどの都市でも、抑うつ的な気分は成績の悪い子ほどそうである。（表37）

18. しあわせ感

しあわせ感は、どこでもとくに成績のよい子が強く感じている。(表39)

19. 自己像

アメリカの子の自己像は非常に明るくポジティブであり、逆に一番暗くネガティブなのは日本の子である(表40、表41)。また男子に比べ女子の自己像が著しくネガティブなのは日本であり、アメリカには性役割が少ない。これはアメリカ社会の若さと合理性を表すのだろうか。(表42)



20. 女性のあり方

アメリカで働く母親を目指す女子は80.8% (男子64.9%)、しかし日本では女子が42.8% (男子47.7%) でしかない。(表43)

21. 成長欲求

一番おとなになりたがっているのは台北の子で、今ままがいいのはアメリカの子、逆に昔に戻りたがっているのはソウルの子。過剰な勉強が、ともすればソウルの子を後向きにしてしまうのか。(表46)



はじめに

日本の子どもたちの成長の姿とその問題点が見えにくくなっているという実感は、たいいのおとなたちの中にあるのではなかろうか。

例えば、子どもの世界から地域の影が消え始めている。かなり山深い村の子も、大都市の子と同じようなテレビを見、マンガを読み、そして、持ち物を持って暮らしている。「スーパーマリオブラザーズ」や「ドラゴンクエストIII」などのテレビゲームが、同じ時期に全国の子どもの心をとらえて放さない。

もちろん、学習塾通いをする子の姿や放課後家の中に籠もってテレビを見る子の姿にも地域差はわずかである。こうした地域差の解消は、地域的なハンディを意識しないでむし環境をもたらしたという意味で、むろんプラスの面を伴っている。

しかし、どこでも同じような子どもの姿があるということは、子どもの成長のスタイルに歪みが生じていても、それを感じなくなる可能性が強くなる。どこの子も、こうした生活を送っているのだから多少の不安や懸念はあっても、それほど気にする必要はないという感じで、子どもの現状について、危機感を抱かなくなる。

こうした現状の下では、日本の子どもの成長のスタイルを映し出す鏡を海外の子に求めたくなる。もちろんそうは言っても、日本とまったく異質の文化と対比させても、あまりに違いが大きすぎて意味をとらえにくい。

そこで、以下にふれるように日本と共通点を持つと思われる都市を対象とし、ほぼ共通の調査票を作成して、子どもたちの現在を横断的に比較しようとしたのが、今回の国際比較調査である。

アメリカの都市に住む子、あるいは、韓国の首都に生活している子と比べて、日本の子どもたちの成長のスタイルにどのような特徴があるのか。中でも日本の子どもの心に重くのしかかっている進学や受験は、各都市に共通するものかどうか。こうした点を考えてみたいと思う気持ちがこの数年強まる一方であった。

いずれにせよ、このレポート「7つの都市の子どもたち」は、ここ20余年にわたって日本の子ども調査を手がけてきたわれわれが、もはや日本国内のデータだけでは、最近の日本の子どもたちの成長の姿をどう評価していくのかわからなくなってきたことから企画した国際比較調査の結果をまとめたものである。小学生ナウの一連のシリーズとして、ここでもまた子どもの健全育成に多大の関心をお持ちの福武書店社長 福武總一郎氏の多大な配慮によって、この大がかりな調査が実現の運びとなったことを記しておきたい。今までのこの種の国際比較の多くは行政レベルの調査であり、むろんそうでなければ実施が可能ではなかったと思われるが、比較的研究者レベルの関心に近い今回の調査は、行政レベルの調査とはまた違ったきめの細かさを持った。

ており、それが本レポートの一つの特徴ではないかと考えられる。

調査票の作成

なお調査票の作成手続きは、①日本語版の作成。②これを韓国語、中国語、英語に翻訳（それぞれの国のネイティブまたはそれに近い人を2名、翻訳者として依頼し、その修正をまた別のネイティブに依頼するか、または新たなネイティブを加えて3人で検討、修正の手続きを加え、出来上がった調査票をプレテスト版とした）。③プレテスト版を携えて、それぞれの国に赴き、小学校数クラスに実施を依頼し、実施中の行動観察を行った（文章の難易度、量の適切さ、子どもが興味を示すなどを、表情、態度、終了後の質問の内容などで判断した）。④プレテストの結果をもとに、当日夜、プレテストの対象学級の担任、校長その他町や市の教育関係者と夕食と共にしながら、項目ごとに念入りな打合せと修正を行った。⑤したがってそれぞれの調査票は、日本語版と多少項目が異なっている。これはそれぞれの国事情によるものである。

実施と集計

こうして出来上がった調査票の実施は「できるだけ月曜以外で前日が晴天の日」というリクエストと共に、それぞれの対象校（プレテスト時とは別）に委ねた。なお調査票の印刷と回収後のコーディング作業は、ソウル、

台北では現地に依頼し、データシートを日本に送付する手続きをした。英語版は印刷もコーディング作業も全て日本で行った。なお、実施の時期は表1の通りである。

表1 調査時期

日本（東京・仙台・岡山）	1988年6月～7月
ソウル	1988年6月
台北	1987年12月
アメリカ（シアトル・ヒューストン）	1988年5月

本調査の実施にあたり、広範囲にわたってさまざまな人たちの協力を得た。あまりに多くに及ぶので、ひとりひとりの名をあげることはできないが、とくに協力を得た方々は以下の通りである。ここに心からの感謝を申し上げたい。（敬称略）

Billy R. Reagan (元ヒューストン市教育長)
A. Linda (タコマ市指導主事)
Joseph Kosai(タコマコミュニティカレッジ)
正田 直子 (モーガン証券株式会社)
吳 芳蘭 (お茶の水女子大学研究生)
車 美仙 (忠清専門大学)
明石 要一 (千葉大学助教授)
穂坂 明徳 (神奈川県立湘南高校教諭)

1. 調査対象のプロフィール



(提供/オリオンプレス)

調査対象とねらい

今回の調査が国レベルの比較でなく、都市レベルで行われたのは、日本を除くそれぞれの国の中で今なお大きな地域差があることを考慮したものである。世界の中には、まだ文字を読めない親をもつ子どもたちも少なくないことを考えると、あまりに開きの大きい学習環境、生活環境の中にある子どもたちを調査対象として比較を行っても、テーマの性質上得るところが少ないと考えた。しかしどの

国においても都市の生活環境はほぼ似かよっており、そこに住む子どもたちは近い将来その国の運命を背負って立とうとしている層であるともみなすことができよう。とすればそれぞれの国の代表的な都市に住む子どもたちが、どのような学習環境の下で、どう学び、どう将来を志向しているか、これを明らかにしそれを比較することには十分な意味があると考えた。

対象の年齢

今回の対象学年は全て小学校5年生児童とした。これはアメリカで最近、いわゆる6・3制が5・4制に移行する動きがあり、6年生

(12歳児)が、小学校(elementary school)の最終学年でなくて、中学校(middle school)の1年生に当たる地域が多くなってきている。

事情によるものである。

そのため、調査の当初考えていた小学 6 年

生を対象としたデザインを変更して、小学 5 年生をサンプルとすることにした。

家族の姿

対象の基本的属性は表 2 に示した通りである。サンプル数は日本（3つの都市を合わせて以下便宜的にこう呼称する）が 3,057 人、ソウル 1,445 人（ただしソウルのデータには一部近郊の仁川のデータを含む）、タイペイ 694 人、アメリカ（これも以下仮にこう呼称する）951 人、4 つの国 7 つの都市の小学 5 年生計 6,147 人であった。

家族サイズは表 2 に示したように、最も大きいのがタイペイの 5.3 人、次いでアメリカの 5.1 人、ソウルの 4.8 人、最小は日本の 4.6 人となっている（なお、1980 年の国勢調査では現在日本の平均世帯数は 3.3 人、関連する

データではアメリカ 2.7 人、韓国 4.6 人となっているが、本調査のデータがこれらより数値が高いのは、もちろん有子家庭のみの平均家族数であることによるものである）。

また同様に子どもの数は日本 2.4 人、ソウル 1.9 人、タイペイ 3.0 人、アメリカ 3.1 人であり、豊かな国アメリカの子沢山、ソウルの少数精鋭主義を思わせる数値が並んでいる。

なお三世代世帯の割合は同じく表 2 によると、アメリカが 7.5% と最小で、日本、ソウル、タイペイはいずれも 25% 内外とアジア諸国はよく似た姿を示している。

表 2 サンプルの属性(小学校 5 年生)

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	タイペイ	シートル	ヒューストン	アメリカ 計
サンプル数	682 人	1,893 人	482 人	3,057 人	1,445 人	694 人	469 人	482 人	951 人
性別	男子 51.5%	50.6%	50.0%	50.7%	55.9%	49.9%	49.8%	50.7%	50.3%
	女子 48.5%	49.4%	50.0%	49.3%	44.1%	50.1%	50.2%	49.3%	49.7%
家族人数	4.6 人	4.6 人	4.6 人	4.6 人	4.8 人	5.3 人	5.1 人	5.1 人	5.1 人
子どもの数	2.3 人	2.4 人	2.3 人	2.4 人	1.9 人	3.0 人	3.0 人	3.1 人	3.1 人
祖父母との同居率	24.1%	23.9%	28.1%	24.7%	23.1%	29.6%	6.2%	8.8%	7.5%
通学時間	26 分	26 分	(48 分)*	26 分	19 分	23 分	15 分	13 分	14 分
徒歩通学率	99.2%	99.5%	98.0%	99.2%	88.4%	66.9%	61.1%	30.5%	37.5%
(自動車) の時限は日 (バス)	—	—	—	—	—	—	13.8%	14.6%	22.3%
	—	—	—	—	—	—	25.1%	54.9%	40.2%

* 岡山は都合で一部に交通事情の悪い地域が含まれたので日本計に含めなかった。

通学圏

表2の下の2つの欄は子どもの通学状況を示すデータで、まず通学時間は最小がアメリカの14分、最大が日本の26分。しかしその下の通学手段を見ると、徒步通学率は日本が99.2%と、都市とはいへ平均歩いて30分くらいで99%の子が通える場所にあまねく学校

が配置されていることがわかる。これに対してアメリカは、徒步で通う子どものほうが37.5%と少数派で、バスが4割、(母親の運転する)車でが2割となっている。土地の広さを示す数字と言えそうだ。

2. 子どもたちの生活リズム



起床から就寝まで

さて子どもたちは、どんな日常生活を送っているのか。「学習」のテーマをとり扱うに先立って、まず子どもたちの生活ぶりを見てゆくことにしよう。

表3は生活リズムを見たものだ。どの都市の子どもの1日も、起床、就寝時刻とも30分くらいの差でしかない。ソウルの子が多少夜ふかし型だが、起床が遅いので時間のズレだけのようである。逆算した睡眠時間も、日本8時間50分、ソウル8時間44分、台北8時間37分、アメリカ8時間57分とほぼ同じである。

また、起床してから朝食をとり始めるまでの時間は日本29分、ソウル29分、台北21分、アメリカ42分で、アジアの国々はそろってねばけまなこでテーブルに座る感じである。

その点はアメリカの子の42分は際立っていて、これは後にふれる朝食の食欲とも関わりを持ちそうである。

朝食を食べはじめてから家を出るまでの時間は、これまたどの都市でも短い。日本が35分、ソウル31分、台北に至っては17分。もっとも台北は後述するように、屋台などで食事する子もいるので、その影響で数値がひずんでいるのかもしれない。アメリカは26分。つまりどの国の子の朝も、目覚めてから登校まではほぼ1時間と、あわただしいのが一般的な姿のようである。

なお、夕食は6時半(台北、アメリカ)から7時半(ソウル)くらいまでの間にとつていて、ここでもソウルの生活リズムは、夜型のようである。

表3 子どもたちの生活リズム

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル*	タイペイ	シアトル	ヒューストン	アメリカ 計
起床	6:54	6:40	6:40	6:42	7:00	6:25	6:53	6:01	6:27
朝食	7:20	7:11	7:05	7:11	7:29	6:46	7:44	6:33	7:09
登校	7:58	7:43	7:39	7:46	8:00	7:03	8:25	6:45	7:35
夕食	7:01	6:43	7:05	6:57	7:24	6:36	6:21	6:49	6:36
就寝	9:58	9:48	9:59	9:52	10:16	9:48	9:29	9:30	9:30

* 5月よりサマータイムの実施

⊕⊕ 食卓の風景 ⊕⊕

表4から表7までは、子どもたちの食卓の風景である。

まず表4に示すように、(調査日の前日)子どもたちがどこで朝食をとったかは、都市によって極めて特色が見いだされる。例えば自分の家で朝食を吃るのは、ごく普通のことと思われるのだが、この数字は日本が97.5%で断然トップである。ソウル93.9%、タイペイ84.6%、アメリカに至っては68.2%でしかない。アメリカの2つの都市の中でも、おだやかで暖いたたずまいのシアトルでは78.5%だが、ロケットの基地で有名なヒューストンは58.2%と最低である。

これに伴う数字として「昨日は朝食をとらなかつた子」を見ると、日本はわずか1.3%、タイペイ1.7%、ソウル5.1%、しかしシアトル12.6%、ヒューストン21.7%と、アメリカの子どもたちで朝食抜きの子の割合は、アジアの諸国を引き離して高いことがわかる。子どもにきちんと朝食をとらせない母親が、日本でしばしば話題にされるが、この数値を見ると日本の母親の健闘ぶりが浮かんでくる。共働き率は6割を超える状況なのに、きびし

い条件の下にいながら、よく子どもに手をかけていると言つてよいのではないか。

アメリカは両都市とも決していい状況を示す数値ではないが、加えて「学校で食べた子」だが(これは朝の学校給食が余儀ない状況であることが示されている)、シアトルで5.9%、ヒューストンでは15.7%もの子が、朝も学校で食べている。

またタイペイの「外の店で」「歩きながら」はアメリカのように、母親の一種の手抜きを示す数字とは違つて、食の國の名に恥じず住宅地のそこここに、安くて美味しい食事を提供する屋台や軽食堂が開かれていることによるものだろう。ちなみにメニューと価格は表5に示したようなものである。したがつて人びとは外の店で食事をとることにほとんど抵抗を感じていない。少なくとも庶民の間ではそうである。すなわち食文化の差が、この数字となつて表れたものともみなせるだろう。

次に表6は朝食の同席者である。「自分1人で」といういわゆる孤食は、日本をはじめアジアの都市では15%程度だが、シアトル60.2%、ヒューストン51.6%と、アメリカではむ

しろ孤食が朝の食事のスタイルの典型であるかのようだ。また「家族全員で」は、儒教のカラーが今なお強いソウルで51.3%と断然トップで、日本とタイペイは3割台。アメリカの数字はここでも低くわずか11%に過ぎない。さらに「父親だけ不在」が24.7%とこれまた日本に高いのは、住宅条件の悪さ（職住が近接していない）を示すものか。

また表7は夕食の同席者である。ここでも

「孤食」はアメリカが12.4%と異様に高く、以上の数字を見てくると、アメリカの家庭の荒廃ぶりといったものが胸に迫ってくるかのようだ。ただし「家族一緒に夕食」は日本だけが4割台。むしろアメリカのほうがソウルや日本より高い。つまり企業戦士として働くことを余儀なくさせられている日本とソウルの父親の姿が浮かび上がってくるようである。

表4 朝食の場所

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	タイペイ	シートル	ヒューストン	アメリカ 計
自分の家で食べた	97.5	97.6	97.3	97.5	93.9	84.6	78.5	58.2	68.2
外の店で食べた	0.3	0.4	0.4	0.1	0.3	9.0	1.7	2.1	1.9
学校へ行く途中歩きながら食べた	0.0	0.1	0.0	0.4	0.7	4.7	1.3	2.3	1.8
学校で食べた	—	—	—	—	—	—	5.9	15.7	10.9
食べなかった	1.2	1.3	1.7	1.3	5.1	1.7	12.6	21.7	17.2
その他	2.6	1.0	0.6	0.7	—	—	—	—	—

表5 タイペイの軽食堂で

豆漿(豆乳)	5元 (25円)	1杯
油条(揚げパン)	5元 (25円)	ホットドッグくらいのサイズ
ぎょうざ 4個	10元 (50円)	日本の2倍くらいのサイズ

表6 誰と朝食を食べたか

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	台北	シアトル	ヒューストン	アメリカ 計
自分1人で	15.5	15.8	15.8	15.7	15.0	18.2	60.2	51.6	56.0
家族全員が一緒に	32.9	32.4	28.9	32.0	51.3	38.7	10.8	11.2	11.0
父親だけ不在	25.9	25.2	20.9	24.7	19.0	19.5	10.1	6.4	8.3
その他	25.7	26.6	34.4	27.6	14.7	23.6	18.9	30.8	24.7

表7 誰と夕食を食べたか

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	台北	シアトル	ヒューストン	アメリカ 計
自分1人で	5.5	2.4	3.2	3.2	5.0	1.7	12.0	12.8	12.4
家族全員が一緒に	41.6	40.8	41.3	41.0	55.2	73.5	61.4	65.9	63.7
父親だけ不在	34.4	41.7	34.7	39.1	29.4	16.6	13.5	11.5	12.5
その他	18.5	15.1	20.8	16.7	10.4	8.2	13.1	9.8	11.4

就寝としつけ

次に子どもたちの就寝状況を見てみよう（表8）。これは単なる住宅条件の問題というよりも、むしろ親子関係や自立性のからむ育児の basic 理念から生ずる状況とみなせそうである。まず個室で（1人で）就寝する子の割合は、さすがにアメリカでは7割近く、次いで台北は4割弱、日本とソウルはいずれも2割台と似た数字を示している。また5年生でもなお親と同室で寝かせるかたちの親子

関係のあり方は、ソウルが31.9%、日本が26.5%と、こうした家族をめぐるデータでは、アジア圏の中でも日本は中華民国台湾より韓国に近い文化の中にあることがわかる。

なお表9はしつけのない手である。全体としてはほとんどの場面で母親が子どもに「うるさく言う」役割を果たしているが、日本とソウルでは、ソウルの父親のほうがより細かいしつけ場面で子どもに関与していることがわ

かる（なおこの項目はタイペイ調査には使用せず、アメリカ調査では、学校側の要請で調査項目からはずされた。アメリカでは親子

関係に踏み込んだ項目を学校を通して実施することについては、しばしば拒否反応が示される）。

表8 就寝の状況(誰と同室で寝るか)

(%)

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	タイペイ	シートル	ヒューストン	アメリカ 合計
1人で	23.6	26.7	28.8	26.4	22.9	36.2	69.0	68.3	68.6
兄弟と	42.8	40.0	37.0	40.1	41.7	47.7	27.3	27.7	27.5
親などと	24.8	27.1	26.5	26.5	31.9	11.3	0.9	1.5	1.2
その他	8.8	6.2	7.7	7.0	3.5	4.8	2.8	2.5	2.7

表9 父親がうるさく言う割合

(%)

東京・仙台・岡山	ソウル・ウクライナ
22.0	37.0
17.8	24.3
20.5	27.2
26.3	36.7
17.7	21.9
16.3	23.9

父親	どちらかと言えば父親	どちらかと言えば母親	母親
①	②	③	④

3. 子どもの放課後



(提供/オリオンプレス)

かつて子どもと言えば、誰もが遊ぶ姿を思い浮かべた。しかしその子ども本来のイメージは次第に薄れてきて、ひょっとすると最近は、子どもイコール勉強する者になってきて

いるかもしれない。しかし世界を見渡したとき、日本の子どものそうした姿は果たして世界のすう勢なのか、それともごく特異な姿なのか、誰しも気になるところであろう。

放課後の遊び

子どもの放課後の姿を追おうとする際に、ここでは「昨日」の実態を調べるという方法を用いた。ただし調査の実施に当たって、それぞれの学校(担任)に、できれば昨日が「日曜日以外の天気のよい日」であるよう依頼したが、表10に示したように天気の点では多少条件の差があり、データを読む際にその点をふまえておく必要がある。すなわちソウルとアメリカは上天気だったが、台北は雨季、日本も梅雨で天候の悪い日が含まれている。

まず表11は「昨日どのくらい遊んだか」で

ある。学校から帰って友人と遊んだ子は、台北だけが2割と低いが、これは表10に示したように台北の天候が悪かったためだろう。しかし上天気だったアメリカとソウルだけを見ても、アメリカで67.9%、ソウルで55.1%の子どもしか友だちと接触していない。放課後もまた友だちともう一度「遊び直す」子どもたちの姿は、日本ほどではなくともやはり少なくなっているということなのだろう。

さて遊んだ子について、遊んだ友だちの数

を調べてみると、ソウルの2.3人を除くと、どの都市でも3~4人の数があげられている。かくれんぼや鬼ごっこを考えると、もう少し人数が多いほうが楽しいのにと思う。そして、ヒューストンでは4.8人と5人近くの子ども

と遊んでいる。多くの都市では、遊ぶ友だちを見いだせないのであろうか。

なお、表12は遊んだ子について性差を見たものである。どこでも男子は女子より、友だちと接触した割合が多くなっている。

表10 昨日の天気(調査対象日)

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	台北	シートル	ヒューストン	アメリカ 合計
晴れ十くもり	64.2	60.5	62.1	62.6*	99.9	52.2	99.5	94.5	97.1

*雨季

表11 遊びについて

	東京	仙台	岡山	日本計	ソウル	台北	シートル	ヒューストン	アメリカ 合計
昨日、放課後に友だちと遊んだ子ども	50.8	46.5	43.1	46.9	55.1	18.8	70.8	65.2	67.9
遊んだ友人数*	3.6人	3.7人	3.1人	3.6人	2.3人	3.1人	3.4人	4.8人	4.1人

*友だちと遊んだ子についてだけの平均

表12 放課後友だちと遊んだ×性差

性別	東京・仙台・岡山	ソウル	台北	シートル	ヒューストン
男	56.4	59.5	23.0	(72.1)	
女	37.1	49.7	14.8	(63.7)	

(○)は最大値
(—)は最小値

◆◆ テレビとのつき合い ◆◆

さて表13はテレビ視聴の状況である（ただしこの表のうち「視聴時間」を除いた数値は、昨日という設定をはずしてある）。まずテレビの台数はタイペイ、ソウルでも2台に近く、アメリカでは3台と、もはや一家に1台の時代は日本ならずとも過去のものになったことが示されている。また昨日のテレビ視聴時間は日本の2時間26分と、これはNHKの生活時間調査の数値に近似しており、この「昨日」を対象とする方法の妥当性が示されたものだろう。それに比べるとソウル、タイペイは日本より50分ほど短く、アメリカは逆に50分ほど長い。しかしソウル、タイペイは午前中テレビを放映していないし、日本ほどチャンネル数も多くない（ソウル4局、タイペイは3局）。

別表1は、プレテストを実施した際のタイ

ペイのテレビ番組を示したものだが、実線は子ども番組、点線は子どもでも見られる番組を意味している。こうして見ると、タイペイの子がテレビを見る時間が5時から6時半くらいに限られているのがわかる。

そして、ソウルの状況（別表3）も、タイペイとあまり変わりはないが、アメリカの例を別表2に掲げた。これも、ワシントン州タコマ市にプレテストを実施しに出かけたときのものだが、KOMO(ABC系)からKTPSまでが、いわゆる普通のテレビで、これにA&EからUSAまでのケーブルテレビが加わる。

この19局はケーブルテレビの標準サイズで、家庭によってはこれに、さらにいくつかのテレビを選択することも可能だ。ケーブルテレビの中には、CNNのようにニュースネット局として日本でも知られるチャンネルもある

表13 テレビ視聴

	東京	基盤×台	岡山	日本計	ソウル	タイペイ	シアトル	ヒューストン	アメリカ計
テレビ所有台数	2.3台	2.3台	2.3台	2.4台	1.5台	1.8台	2.8台	3.2台	3.0台
昨日のテレビ視聴時間 （1.5% 調査範囲）	2時間 22分	2時間 33分	2時間 30分	2時間 26分	1時間 41分	1時間 44分	3時間 14分	3時間 20分	3時間 19分
テレビを毎日見る +ほとんど毎日見る	83.9%	88.6%	95.4%	87.1%	74.5%	65.4%	84.3%	89.0%	86.6%
(テレビを毎日見る +ほとんど毎日見る)	(56.5%)	(61.8%)	(56.5%)	(59.8%)	(33.1%)	(26.3%)	(76.1%)	(82.7%)	(79.4%)

が、中にはTDCのように、ディズニーのミッキーマウスや白雪姫を24時間体制で放送しているチャンネルもある。

その他にも、スポーツや音楽の専用局もあり、子どもたちが楽しむ対象にこと欠かないのが、アメリカのテレビである。もちろん、子どもたちが夜中のテレビを見ていることはないであろうが、見ようと思えば、夜中でもミッキーマウスが登場するのである。

このようにアメリカではケーブルテレビを

合わせると何十局にものぼるから、その中で3時間19分という数値は、アメリカの子が予想外にテレビの誘惑から身を守っているという感じもする。

その下の「テレビを毎日見る・ほとんど毎日見る」子の割合は、タイペイですら65.4%と3人に2人。日本はアメリカと並んで9割に近い。都市による差があるものの、世界中の子がテレビから離れられなくなっている様子をかい間見る気がする。

別表1 タイペイのテレビ番組

1987年12月7日

華 視	中 視	台 視
7.20 農間新聞	12.00 寶島歌聲	11.30 午餐時間
7.40 每日一字	12.30 午間新聞	11.35 農情報導
7.43 國文(商專)	12.50 現代婦女雜誌	11.40 閩南語新聞
8.10 今天(重播)	1.00 級歌舞舞 說戲曲	12.00 天天開心
12.00 午間新聞	1.30 百葉窗	12.30 台視新聞
12.20 每日一星	2.00 成功嶺上	1.00 國際棒球賽 立即轉播(中 華—波多黎各)
12.27 每日一字	3.00 愛心	3.57 噴泉之旅
12.30 震電	3.30 今日神能	4.57 知性列車
1.00 閩南語新聞	5.00 閩南語新聞	5.27 阿美阿美
1.20 歡唱奪標	5.20 卡通	5.30 傳家寶典
2.20 生命之歌	5.30 美麗仙子	5.33 我的飯盒 (公視)
2.50 今天	6.00 綠野仙踪	6.00 中國童話劇場
3.50 談天下事	6.30 我的心裡只有 你	6.30 錐棒出擊
4.20 先賢醫香錄	7.00 [大家一起來]	7.00 赤腳紳士
5.30 地球保衛戰	7.30 晚間新聞	7.30 新聞體育氣象
5.57 每日一字	8.00 小姐與流氓	8.00 勇者的奮鬥
6.00 [黑豹傳奇]	9.03 雜亂赤子心 (公視)	9.03 戲話話戲 (公視)
6.30 連環泡	9.30 一串相思錄	9.30 熱線追蹤
7.00 金龜歌	11.00 热門話題	10.30 台視新聞世界 報導
7.30 晚間新聞		11.00 夜來客談
8.00 圓環兄弟情		11.30 聚寶盆
9.00 資訊月		
9.03 國際瞭望 (公視)		
9.30 稚皮家族		
11.00 環境保護		
11.03 愛人如己 (公視)		
11.30 體育看華視 加拿大青年網 球賽		

別表2 アメリカのテレビ番組 —— 1987年10月15日、ワシントン州・タコマ市 —

	KOMO (NBC) ④	KING (CBS) ③	KIRO (PBS) ②	KCTS (Independent) ①	KTCPQ (Independent) ③	KITZ (Independent) ②	KTPS (PBS) ②	A&E (Art & Entertainment)	AMC (American Movie Classics)	CBN (CBN Network)	CBUT (CBBC)	CNN (CNN Network)
5 AM 30		McMahon Cont'd	Detroits Rambos	Zodiaco 2:00 Carly Test				Romantic Spot		Square Gentle Men		Daybreak
6 AM 30	ABC News News	Archie's News	J. Swigert Jim	Big Alber Huckle				Spin Work		Father Knows Best		Opinion
7 AM 30	Good Morning America	Toddy	Dinners Jellsons	G. I. Joe Dinosaurs	Spiral Zone	Bionic Six		Monte: "Bulldog"	700 Club	-	-	-
8 AM 30	"	"	Carlton Roco My Little Pony	Smurfs Teddy Ruxpin	Smurfs	Bullock		Diamond"		Striptease Homemakers		-
9 AM 30	Geuldo	Good Company	Ogden Whitney	Sesame Street	Sesame Street	Bullock		Jerry Farrell		Bat Country	Work It Up	Some Live In L.A.
10 AM 30	Who's Boss?	Wheel of Fortune	Price Is Right	Institutional Programming	I Love Lucy	Hour Magazine		Instructional Signature		Cooley Galle	Work It Up	Some Live In L.A.
11 AM 30	M. Behrman's Playhouse	S.J. Raphael	Young And The Restless	Divorce Court	Love Comes High Rollers	Success In Life		Great Detective		E. Douglas Party Date	Fred Penner Mr. Dressup	-
12 PM 30	All My Children	News	"	The Judge	Love Comes High Rollers	Weight Lift 3 Sons		Festivals		Chris Day Bat Country	Sesame Street	Meeting
1 PM 30	One Life To Live	Another World	As The World Turns	Superior Court	Pyramid Card Sharks	Sesame Street		Golden Age		Monty: "Make Mine Music"	All My Children	International Hour
2 PM 30	General Hospital	Santa Barbara	Guiding Light	Comics Comet	Movie: "I'll Fly"	Dick Van Dyke		DeGrazia High		Green Acres Flying Nun	Monty: "Music"	Monday
3 PM 30	Northwest Afternoon	WW Swanson	Magnum, P.I.	Sesame Street	Transformers	She-Ra		Instructional Land"		Family Knows	Monty: "Music"	Wednesday
4 PM 30	Who Lives Hollywood Sq.	Donahue	People & Court News	3-2-1 Contact	Rat Ghost: Bugs Bunny	Homefront		Instructional Programming		Guiding Light	Monty: "Music"	Wednesday
5 PM 30	News	News	News	Square 1 TV	Quincy	Dick Smith & Jones		Golden Age		Big Valley	Monty: "Music"	Wednesday
6 PM 30	ABC News Top Story	CBS News Report	Entertainment Tonight	Business Bus. Surveys	Suber Rider	Hannibal		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
7 PM 30	Wheel of Fortune	Jeopardy!	Entertainment Tonight	3-2-1 Contact	She-Ra: ThunderCats	Homefront		Mod. Maturity		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
8 PM 30	S. Hammer Chambers	Goldie Show	Eye Of Duty	Business Bus. Surveys	ThunderCats	Smith & Jones		Calligraphy		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
9 PM 30	Movie: "Tim	Cheri's Night Court	Eye Of Duty	Business Bus. Surveys	ThunderCats	She-Ra		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
10 PM 30	SummerSet	L.A. Live	Knott's Landing	Adventures Chronicles	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
11 PM 30	News	News	News	Business Bus. Surveys	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
12 AM 30	Get In Touch Police Story	David	"	Business Bus. Surveys	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
1 AM 30	"	Lifetimen	Movie: "The Fighter"	Business Bus. Surveys	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
2 AM 30	Ent. Tonight	Music City	Movie: "The Hunter"	Business Bus. Surveys	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
3 AM 30	"	Or Captain of Adult	Movie: "The Hunter"	Business Bus. Surveys	ThunderCats	ThunderCats		Monty: "Music"		Monty: "Music"	Monty: "Music"	Wednesday
4 AM 30	"	Highmatch	"	"	"	"		"		"	"	Wednesday

	DSC (Stationary Channel)	ESN (ESPN) (Home Box/ Choice)	HBO (Home Box/ Choice)	KTBW (Independent)	KVOS (Independent) (12)	LIF (Lifetime)	MAX (Cablevision)	NIK (Nickelodeon)	SHO (Showtime)	TBS (WBSS) (Alabama)	TDC (The Dish/ Digital Chances)	TMC (The Movie Channel)	TNN (The Nashville Network)	USA (USA Network)
5 AM	Business SportsCenter	Movie Coast'd Humor & The Playboy	Roger McDowell Richard Roberts	CBS News Cartoons	F.I.T. "Dead-End Drive-in"	Movie Cost'd	Movie Nickelodeon	Movie "The Duke" "The Sailor"	Movie Little House Blanchard	Movie Walt Disney Pictures	Movie "John Wayne"	Movie "Chase"	Movie "The Nashville Network"	Movie Card Your Skin Pierced & Dot Beauty
6 AM	7:30 Wild Oceans	SportsLook Running	Amy Ari	"Say No To Frat Boyz"	Movie "Mr. Wizard"	Movie "Mr. Wizard"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "On The Prairie"	Movie "LITTLE"	Movie "John Wayne"	Movie "Short Fists"	Movie "Foolin' Around"	Movie "Last Of The Cartoon"
7 AM	Down Under San Jerman	Auto Racing CARF1 Laguna	Marilyn McCooey My Little Pony	Movie "The Singer's Marriage"	Movie "Scooby-Doo"	Movie "Athletes"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "On The Prairie"	Movie "Tall Tales & Legends"	Movie "John Wayne"	Movie "Good Morning Pooh Corne"	Movie "Dated Duck"	Movie "Last Of The Cartoon"
8 AM	Virtually	Scat 200 Bicycling	Movie "Wife"	Movie "The Singer's Marriage"	Movie "Scooby-Doo"	Movie "Athletes"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "The Little	Movie "The Little	Movie "Giant"	Movie "Honey"	Movie "A Star Is Born"	Movie "Nashville Now"
9 AM	Doctober	Autobots Getting Fit	Barrie For The Win	Movie "The Singer's Marriage"	Movie "Scooby-Doo"	Movie "Athletes"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "The Little"	Movie "Giant"	Movie "Giant"	Movie "Honey"	Movie "A Star Is Born"	Movie "Nashville Now"
10 AM	Decision Breakthroughs	Too Rude Basing	Unimatix Contact - Part J. Swigert	Tele Today	Movie "Whitmore"	Movie "In Colors"	Movie "Social Clue"	Movie "Who's Been Shopping In My	Movie "Elphant"	Movie "Born Meet The God"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
11 AM	Low Moment	Whitewhoop	J. A. Williams	Hawaiian Free-Q	Movie "M. Salaman"	Movie "Attitudes"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For	Movie "The Boy Who"	Movie "Lust For"	Movie "Pony Riders"	Movie "Last Of The Cartoon"
12 PM	Whistle Cane	"Quick And The Top Cane"	Perry Mason	Movie "Another Life"	Movie "Sarah"	Movie "Sarah"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Loved Trails"	Movie "Walt Disney"	Movie "Loving"	Movie "Last Of The Cartoon"	Movie "Last Of The Cartoon"
1 PM	Heart Of The Oceans	Away Champ. Whistling	L. Scottie #8	Movie "Dick Van Dyke"	Movie "Sarah"	Movie "Sarah"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
1:30 PM	Oral Medicic	Water Skiing	"Love Lucy"	Praise The Lord	Movie "Praise The Lord"	Movie "Praise The Lord"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
2 PM	Return	Engagement Images	Movie "Bombed"	Flannigan	Movie "Flannigan"	Movie "Flannigan"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
3 PM	Entertainment Chatterbox	SportsCenter Frontiers	Win Circle	Movie "Ricky Banard"	Movie "Jeff Strode"	Movie "Jack And Make"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
4 PM	4:30 Chatterbox	Drag Racing	Movie "One On One"	Movie "One On One"	Movie "Falcon Crest"	Movie "Falcon Crest"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
5 PM	A.C. Clarke Central	Tractor Pull	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
6 PM	7:30 This England	Superbombs	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
7 PM	Animal World	Net Hockey	Movie "The Singer's Marriage"	Movie "The Singer's Marriage"	Movie "Whirly The Duck"	Movie "Whirly The Duck"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
8 PM	Scrabbles	Bottles Brutes At Los	Movie "Wife"	Movie "Wife"	Movie "Lilac Bloom"	Movie "Lilac Bloom"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
9 PM	Field Sea Wreck	Angels Kings	Movie "Dwight"	Movie "Dwight"	Movie "Whirly The Duck"	Movie "Whirly The Duck"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
10 PM	NFL Animals	Auto Racing	Movie "Dead"	Movie "Dead"	Movie "The Hitchhiker"	Movie "The Hitchhiker"	Movie "Investigation Advisory"	Movie "Investigation Advisory"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
11 PM	Service Night	SportLook SportsCenter	Movie "Hawks"	Movie "Hawks"	Movie "Larry Lee"	Movie "Larry Lee"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
12 AM	1:30 Jumping	Herb & Tom Fighting Addictics	Movie "Hawks"	Movie "Hawks"	Movie "Larry Lee"	Movie "Larry Lee"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
1 AM			Movie "About Last Night."	Movie "Gothery"	Movie "Gothery"	Movie "Gothery"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
2 AM			Movie "About Last Night."	Movie "Gothery"	Movie "Gothery"	Movie "Gothery"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
3 AM		Giving Fit	Movie "Hawks"	Movie "Hawks"	Movie "Larry Lee"	Movie "Larry Lee"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"
4 AM			Movie "Hawks"	Movie "Hawks"	Movie "Larry Lee"	Movie "Larry Lee"	Movie "Mother's Day"	Movie "Baby Knows"	Movie "Born Meet The God"	Movie "Lust For"	Movie "The Boy Who"	Movie "Crash"	Movie "Tough Guy's"	Movie "Last Of The Cartoon"

別表3 ソウルのテレビ番組

1988年11月5日

□ 5월 상호	■ 5월 하우	■ 5월 빙	▶ 블래비전 ▶	▶ MBC ▶
6 05 일상가는 놀이손 23 스포츠 마노리아 45 뉴스 645	00 일어회화 20 영어회화 40 건강하게 살시다 00 생활증! 전국편지집 40 빙과제작 '빙수'	00 일어회화 20 영어회화 40 건강하게 살시다 00 생활증! 전국편지집 40 빙과제작 '빙수'	00 아동뉴스 10 생활영어 30 스튜디오 399 00 여기는 MBC 40 빙과제작 05 차인대희 출발 새아빠 00 오솔의 표리 45 생활뉴스 00 토요일! 정교총집합 40 빙과제작 기수	00 아동뉴스 10 생활영어 30 스튜디오 399 00 여기는 MBC 40 빙과제작 05 차인대희 출발 새아빠 00 오솔의 표리 45 생활뉴스 00 토요일! 정교총집합 40 빙과제작 기수
7 40 빙과제작 '빙수' 45 청진일주 '금주'	40 빙과제작 '빙수' 50 무영이온 물어보세요 35 업마의회 공개 스튜디오 진행: 유복선	40 빙과제작 '빙수' 50 무영이온 물어보세요 35 업마의회 공개 스튜디오 진행: 유복선	장안 유풍의 사설 / 태극당 예식부 12월 김영일 국민문화재 ☎ 562-1104-8	00 뉴스 10 경인국장 05 민족기념비 00 푸신방과 10 신간 30 한파충진
11 00 주부대학 25 빙과제작 기수 12 00 뉴스 10 토지매 30 가요투데이 35 빙과제작 '빙수'	05 빙과제작 기수 25 빙과제작 기수 45 빙과제작 '빙수' 15 은혜의 광복 15 소, 비디오자키페	05 빙과제작 기수 25 빙과제작 기수 45 빙과제작 '빙수' 15 은혜의 광복 15 소, 비디오자키페	00 우리동산 30 웃고! 즐거운생활 00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 내일 맞으리라 00 우리동산 30 웃고! 즐거운생활 00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 「내일 맞으리」 00 캐스터스코 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」
13 00 크로축구5부전 현대: 학급	15 봉화로	15 봉화로	00 BBC 영어 30 폐인이 회화	10 월드뉴스 30 월드뉴스로 살펴보자
14 00	55 뉴스	00 우리동산 30 웃고! 즐거운생활 00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 내일 맞으리라 00 우리동산 30 웃고! 즐거운생활 00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	
15 00 할아버지 빛살이매 50 뉴스	00 케즈풀임체 45 전복장자전	00 케즈풀임체 45 전복장자전	00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」
16 00 신나는 흐흐풀 7 00 제2회 기요수제 -88세계-	40 흐흐1번지 40 주말극 「유쾌의 꿈」 40 사랑방증자	40 흐흐1번지 40 주말극 「유쾌의 꿈」 40 사랑방증자	00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 학드는 교실 30 학습과학 00 생각하는 달 30 고고학 00 교사의 시간 30 나의동·나의길 00 세계와 디자인타리 30 충글어회집 20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」
9 00 9시 뉴스 25 지구촌의 지구	30 도요영화국 「나이트 워치」 주연: 리즈 헤일리 로렌스 하비	20 일의 회화 40 영어 회화 00 주말극 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 캐스터스코 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」	00 캐스터스코 30 주말의 명화국 「죽수리 날개」
10 00 주목선드하마 「남미 오션노娃」	25 뉴스 30 스포츠	00 BBC 영어 30 폐인이 회화	10 월드뉴스 30 월드뉴스로 살펴보자	10 월드뉴스 30 월드뉴스로 살펴보자
11 00 생활증 50부호	25 뉴스 30 스포츠	00 BBC 영어 30 폐인이 회화		
12 00 생활증 50부호	25 뉴스 30 스포츠	00 BBC 영어 30 폐인이 회화		
13 00 AFRN 2부	2 11-30 The Frugal Gourmet 12-00 NBC News 06-00 The NBC Today Show 08-00 Cartoons 10-00 Nickelodeon	15-20 Star Trek 16-00 Solid Gold 17-00 Star Search 18-00 CNN News 18-30 D.C. Comics 18-55 Entertainment Tonight	19-20 MacGyver 20-20 Saturday Night the Movies 22-00 AFRN News 22-30 Knots Landing 23-30 Tonight Show 00-30 Main Event 01-30 Late Movie	19-20 MacGyver 20-20 Saturday Night the Movies 22-00 AFRN News 22-30 Knots Landing 23-30 Tonight Show 00-30 Main Event 01-30 Late Movie

이 프로그램은 방송국 시장에 따라 바뀔 수도 있습니다. (KBS 783-0513 · MBC 789-3300)

手伝いへの取り組み

昔、子どもの生活の中では「遊び」以外に「家の手伝い」が大きな比率を占めていた。ではその手伝いの状況はどうか。表14によれば、アメリカの子は皿洗い、洗濯をよくやり、他の都市には項目がないものの芝刈り、子守、家のかたづけといずれも実によく働いている。日本の子はざっと見ても、どの都市の子よりも家の手伝いをしていないように思われる。

次に表15は手伝いの性差指数とでもいうべきデータである。男子と女子がどのくらいの割合で手伝いに参加しているかを見るため、表の下に掲げた計算式を立てた。もし男子と女子がまったく同じくらいの割合で手伝いに参加している場合は、この指數は100となる。

全ての数字が100を割っていることから明らかのように、どこでも女子のほうがより男子より手伝いに参加している。しかしその指数が100に最も近いのはアメリカで、78~89とどの項目でもほぼ同じくらい手伝っている。この数値が最も低いのは残念ながら日本で、買い物や掃除以外は、男子は女子の3分の1くらいしか手伝っておらず、大きな偏りが見られる。日本ほどではないが、日本に近いのはソウルの子どもたちであり、タイペイは掃除と食事作りに関連したことは男子もよくやっている。

タイペイで話を聞いていると、タイペイの家庭には、料理好きの父親が多いという。「男

「子厨房に入らず」は中国の文化かと思っていましたがそうではなく、台所仕事に抵抗を示さずというより、むしろ楽しそうに料理を作っています。

いる父親を見かける。そうした意味で、家事についての性差は、文化的な背景を視野に入れて考察していく必要があるのであろう。

表14 母親の手伝い（「毎日+わりとする」割合）

	東京・仙台・岡山		ソウル		タイペイ		シアトル・ヒューストン	
		(毎日)		(毎日)		(毎日)		(毎日)
夕食の買い物	22.4	(3.2)	37.3	(10.2)	36.7	(8.9)	35.0	(6.1)
夕食の手伝い	26.3	(6.9)	22.8	(6.6)	25.4	(7.6)	29.9	(14.4)
皿洗い	21.1	(5.2)	29.4	(7.5)	25.4	(5.8)	45.8	(23.3)
洗濯	9.0	(1.3)	16.1	(3.2)	8.0	(2.1)	22.3	(7.8)
自室以外の掃除	25.1	(3.7)	61.7	(30.3)	40.0	(11.0)	48.6	(23.5)
芝刈り	—	—	—	—	—	—	32.0	(6.6)
子守	—	—	—	—	—	—	35.5	(20.2)
整頓	—	—	—	—	—	—	25.8	(10.5)

○は最大値 ——は最小値

表15 手伝いの性差指數*

(毎日する・わりとするの%を使用して)

手伝いの内容	東京・仙台・岡山			ソウル			タイペイ			シアトル・ヒューストン		
	男子	女子	指數	男子	女子	指數	男子	女子	指數	男子	女子	指數
夕食の買い物	18.8	26.0	72	34.5	40.9	84	34.0	39.3	87	32.1	37.7	85
夕食の手伝い	13.5	39.2	34	14.5	33.1	44	22.7	28.1	81	28.2	31.8	89
皿洗い	11.4	30.9	37	18.0	43.4	41	16.8	33.9	50	40.3	51.6	78
洗濯	5.8	12.4	47	11.6	21.9	53	4.6	11.3	41	19.6	25.0	78
自室以外の掃除	22.7	27.7	82	58.7	65.7	89	39.3	40.7	97	45.4	51.6	88

$$* \text{指數} = \frac{\text{男子}}{\text{女子}} \times 100$$

4. 勉強をめぐって



○○○ 勉強時間 ○○

今回の調査は、日本とアメリカの中のいくつかの都市、そしてNIESを代表する2つの都市を対象に据えた。こうした都市の子どもにも共通する課題は、何と言ってもその勉強への取り組みとそれを支える学習環境の問題であろう。本章では、これらの点への具体的な接近を試みようとしている。

まず子どもたちの毎日の家庭学習時間の長さを明らかにすることから始めよう。表16によると、さすがに都市の子どもらしく、どの町の子も毎日1時間以上も勉強をしているが、中でもソウルの子どもが2時間54分、つまり3時間近く勉強しているのが際立って目に入る。

ソウルの子どもがなぜこれほど長時間勉強するのかについての考察は後にして、もう少し学習に関連したデータを紹介することにし

たい。

表17に、けいこごとをしている割合を示した。日本では学習塾通いが一般化し、小学校高学年生の3割前後が通塾しているのに加え、けいこごとへ通う子も少なくない。こうした放課後の子どもの姿が、子どもたちの人間形成に歪みを与えていると憂慮する人びとも多い。

けいこごとや学習塾の姿は、学校以上にその社会の状況を反映する。したがって、日本のイメージでそれぞれの都市のけいこごとを論じることはできないだろう。しかし、いずれにせよ表が示すように、どの都市の子もけいこごとへ通っているのがわかる。

台北を訪ねると、ターミナルの近くに「補習班」が林立している。日本語に直すと予備校だが、高校生を対象としたそうした塾の他に、ビルの一室を借りて小中学生に勉強

表16 家庭学習の長さ

東京・仙台・岡山	1時間33分
ソウル	2時間54分
タイペイ	1時間51分
シアトル・ヒューストン	1時間15分

表17 けいこごと

(%)

		スポーツ	音素	国語	算数	外国語
男子	東京・仙台・岡山	52.1	8.7	26.4	35.9	11.3
	ソウル	32.1	22.2	22.5	47.6	12.6
	タイペイ	11.8	9.8	23.5	41.9	30.6
	シアトル・ヒューストン	71.6	18.5	12.4	20.4	4.8
女子	東京・仙台・岡山	27.9	44.5	30.0	37.8	12.4
	ソウル	16.8	45.1	21.9	45.0	12.2
	タイペイ	4.9	24.1	21.4	38.7	28.4
	シアトル・ヒューストン	51.3	28.1	16.4	21.9	8.1
全體	東京・仙台・岡山	40.2	26.3	28.2	36.8	11.8
	ソウル	25.3	32.3	22.2	46.4	12.4
	タイペイ	8.4	16.9	22.5	40.3	29.5
	シアトル・ヒューストン	61.4	23.3	14.4	21.2	6.4

を教える学習塾や、それとは逆にグループで家庭教師につくかたちなども見受けられる。ソウルでは、1980年に学習塾や予備校が禁止されたが、最近ではひそかに勉強を含めたけいこごとへ通う子が少なくないのは、表の示す通りである。

なお、けいこごとと進路との関係を表18に

まとめてみた。日本の場合、大学進学を考えている子どもたちが、算数や国語、スポーツなどの塾へ通っている割合が多い。それに対しアメリカやソウルでは、高学年を望んでいない子の中に、けいこごとをしている子が多いのが目につく。

勉強机

図1(表19)は、子どもが家に自分専用の勉強机を持っている割合を示している。日本の92.7%をはじめ、ソウルや台北では机を持っている子は7割を超える。しかし、アメリカの子が机を持っている割合は57.9%と、

6割を下回っている。

アメリカの生活水準を考えると、子ども専用の勉強机を買えないことはない。したがってこの数字は、アメリカの親たちが、家庭に専用の勉強机はいらないと思っていることの

表18 けいこごと×進路

(%)

学年	性別	学年	学年	学年	学年	学年	学年	
				スポーツ	音楽	国語	算数	外国語
3歳	男	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳
東京・仙台・岡山	男	女	男	女	男	女	男	女
福岡市、名古屋市、	男	女	男	女	男	女	男	女
ソウル	男	女	男	女	男	女	男	女
台北	男	女	男	女	男	女	男	女
シアトル・ピューストン	男	女	男	女	男	女	男	女

*サンプル数が少ないため()を付した

表れだろう。表19によると、ソウルやタイペイでは専用の机はなくとも兄弟と共に机を持っている子が多いが、アメリカではその割合は8.9%とわずかで、「自分専用にせよ、兄弟との共用にせよ、とにかく家に勉強のための机はない」と言っている子が33.2%もいるのである。

なお、勉強机の所有状況と地域との関係については、表20に示した。すでに述べたように、同じ都市でも地域によって数値の開きが予想されるので、サンプル校を選ぶ際に、下町（Downtown）と山手の住宅地、そして、都市によっては新興住宅地を加えた。ここで

は下町と山手に限って、地域と勉強机の所有状況との関係を調べてみよう。

表が示すように、どの都市でも下町より山手の子どもたちのほうが勉強机を持っている。一般的に、下町は商業地区で、山手はサラリーマンの多く住む住宅地である。そして、サラリーマンの家庭が教育熱心なのはどの社会にも共通しているらしく、表20の結果でも、ソウルを例にすれば、山手90.8%、下町64.0%のように、大きな開きが見いだされる。とすれば、郡部の家庭の子どもの状況はどんなものか。

図1 自分の勉強机を持っている割合

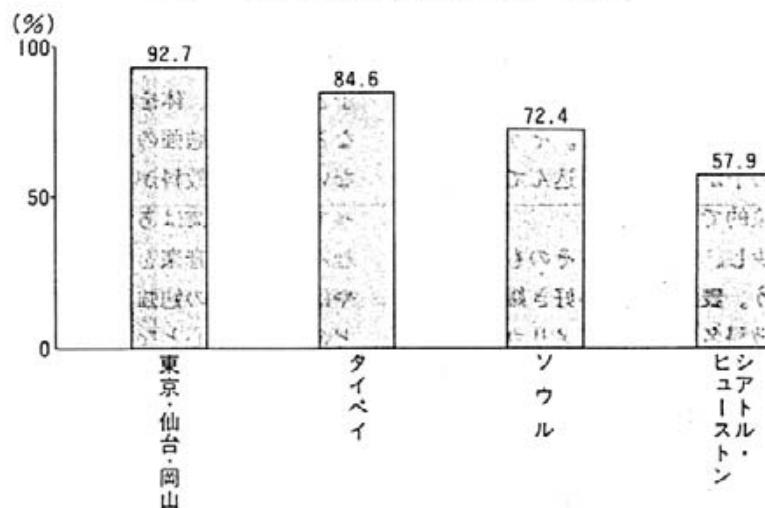


表19 勉強机を持っているか

	東京・仙台・岡山 92.7	ソウル 72.4	タイペイ 84.6	シアトル・ ヒューストン 57.9
自分の机がある	92.7	72.4	84.6	57.9
兄弟と一緒に使う机がある	4.7	20.5	12.3	8.9
勉強のための机はない	2.6	7.1	3.1	33.2

表20 勉強机×地域

(%)

	東京		ソウル		台北		ヒューストン	
	下町	山手	下町	山手	下町	山手	下町	山手
自分の机がある	86.4	96.8	64.0	90.8	79.5	90.3	49.8	64.8
兄弟と一緒に使う机がある	10.2	2.6	24.1	7.8	16.7	8.6	12.9	6.8
勉強のための机はない	3.4	0.6	11.9	1.4	3.8	1.1	37.3	28.4

⊕⊕ 好きな教科・嫌いな教科 ⊕⊕

これまで勉強に関連した項目を見てきたが、どの都市にせよ、データはよく勉強をしている子の姿を浮かび上がらせている。そうした中でも、ソウルの子が勉強に打ち込んでいる姿がとりわけ印象的であった。

そこでもう少し、勉強の内容そのものに踏みこんでみよう。表21は教科の好き嫌いを尋ねたものだ（教科名についてアメリカでは、アメリカの教育事情をふまえて、国語を読み（Reading）と書き（English）とに分けることとした）。

この表21を「とても好き」に着目して、ひとつにまとめると、表22のような結果となる。どの都市の子どもたちも体育好きという点では共通で、次いで音楽が2位か3位に位置している。もっとも音楽好きはとくに女子の反

応でもあるようだが。とにかくどの都市の子どもたちも、体を動かしたり歌を歌ったりなど、学校の勉強の中では必ずしも中心ではない領域での教科が好き。つまり机の前に座っての知的作業はあまり得意でないようだ。むろん体育や音楽を軽んじるわけではないが、やはり学校での勉強と言えば、算数や国語などの教科が中心となるのだから、子どもたちにとっての学校は、どこの国でもつらい場なのかもしれない。

また都市ごとの比較では、台北の子に理科が人気がなくて国語が大好き（さすが文字の国と言うべきか）、シアトル、ヒューストンの子が算数が好きというのも面白い。また日本とソウルの子が理科好きとはなぜなのだろう。

表21 好きな教科

(%)

学年		科目	とても好き	わりと好き	あまり好きではない	とても嫌い
東京・仙台・岡山	国語	14.8	42.4	34.0	8.8	
	算 数	20.0	33.2	29.2	17.6	
	理 科	③30.9	44.9	19.8	4.4	
	社 会	19.1	33.6	34.8	12.5	
	体 育	①61.9	23.8	9.8	4.5	
	音 楽	②34.1	30.1	22.2	13.6	
ソウル	国語	31.2	54.8	11.9	2.1	
	算 数	33.6	34.2	19.9	12.3	
	理 科	③41.8	39.7	15.5	3.0	
	社 会	21.2	36.7	27.9	14.2	
	体 育	①68.9	19.1	7.6	4.4	
	音 楽	②47.9	25.6	14.5	12.0	
タイペイ	国語	②37.9	40.8	17.3	4.0	
	算 数	21.5	30.1	35.2	13.2	
	理 科	17.4	37.8	36.5	8.3	
	社 会	19.1	35.8	34.2	10.9	
	体 育	①68.4	22.7	6.8	2.1	
	音 楽	③37.4	27.9	22.4	12.3	
モントリオール	英語	20.4	36.5	21.9	21.2	
	書 き	15.9	36.6	23.3	24.2	
	算 数	②43.6	26.0	12.6	17.8	
	理 科	36.3	28.3	14.2	21.2	
	社 会	21.6	27.9	21.0	29.5	
	体 育	①64.4	21.3	6.3	8.0	
モントリオール	音 楽	③38.0	28.8	11.0	22.2	

注1) アメリカでは国語の代わりにReading(読み), English(書き)とした

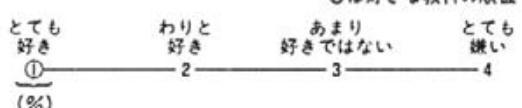
注2) ○は好きな教科の順位

表22 好きな教科

(%)

	体 育	音 楽	理 科	算 数	社 会	国 語
東京・仙台・岡山	①61.9	②34.1	③30.9	20.0	19.1	14.8
ソウル	①68.9	②47.9	③41.8	33.6	21.2	31.2
台北	①68.4	③37.4	17.4	21.5	19.1	②37.9
シアトル・ピューストン	①64.4	③38.0	36.3	②43.6	21.6	20.4

○は好きな教科の順位



成績の自己評価

どこの社会でも学校での成績の良し悪しは、セルフエスティームの形成に大きく関わっていると思われる。こうした観点から成績についての自己評価を求めた結果が、図2(表23)である。

自分の成績を「とてもよい」とするしあわせな子はアメリカで25.5%、「かなりよい」(49.1%)を含めると実に74.6%と、4分の3の子が、自分の成績に自信をもっている点がまず目につく。それにひきかえアジア圏の子はそろって自信なげであり、アメリカの74.6%に当たる「成績のよい子」は、ソウルの32.7%、台北21.8%、日本に至ってはわずか16.1%でしかない。

逆に自分の成績を「やや・とても」よくないとする子の割合は、アメリカではわずかに1.7%だが、ソウルでは22.0%、台北15.7%、日本では22.6%もいるのである。日本だけが成績のよい子より悪い子のほうが多いという困った結果なのである。むろんこうした自己評価は主観的なものだが、そうした主観の、悪いほうへのゆがみ、つまり自信の喪失が日

本の子に見いだされ、逆によいほうへのゆがみ、オーバーとも思える（しかし子どものメンタリティーとしては大変好ましい）過大な自己評価、つまり自信をもっているのがアメリカの子どもたちなのである。なぜこうした結果が生まれるのであるのか。

一つには国民性の違いといったものが考えられるだろう。子どもに限らず、アメリカ人は外向的で自信にみちた反応をする。ちょっと絵をかけると自分を「ペインター」と言うし、ゴルフがそこそこの腕前だと「名プレイヤー」という表現になる。それに対してわれわれ日本人は、よほどのことがない限り自分を語ろうとしない。「およそ未熟でして」という人がかなりの腕前の持ち主である場合が日本人にはめずらしくない。その国民性が子ども時代にもあるのだろうか。それと同時に日本やアジア（とくにソウル）の場合、学業成績が一元的価値尺度として人間の評価に用いられる社会があり、そのため学業成績を上げることに迫られながら、思ったほどの成績がとれない自分という現実に、必要以上に自信

図2 成績の自己評価

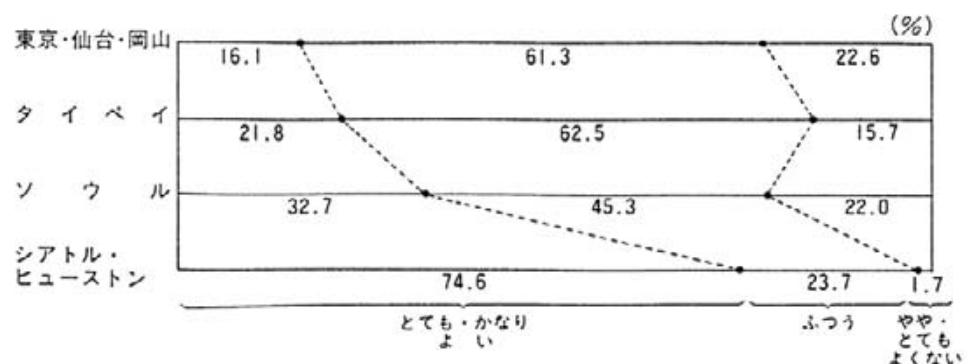


表23 学業成績

(%)

		とても よい	かなり よい	ふつう	やや よくない	とても よくない
男子	東京・仙台・岡山	4.4	13.9	57.2	17.0	7.5
	ソウル	7.9	25.8	45.3	16.7	4.3
	タイペイ	7.2	16.4	57.0	14.6	4.8
	シアトル・ヒューストン	22.2	49.1	26.2	1.6	0.9
女子	東京・仙台・岡山	2.0	11.8	65.7	15.1	5.4
	ソウル	7.8	23.7	45.3	17.5	5.7
	タイペイ	4.5	15.7	67.6	8.3	3.9
	シアトル・ヒューストン	28.8	49.3	20.9	0.5	0.5
全体	東京・仙台・岡山	3.2	12.9	61.3	16.1	6.5
	ソウル	7.9	24.8	45.3	17.1	4.9
	タイペイ	5.8	16.0	62.5	11.4	4.3
	シアトル・ヒューストン	25.5	49.1	23.7	1.0	0.7

を失い自己評価に歪みが生じていることも考えられる。いずれにせよ、とくに日本の子どもたちのこうした自信の喪失ぶりは、困ったものである。

なお表24には、性比を示した。男子の自信を100とした場合の女子の指数である。表が示すように、アジアの諸国では女子は男子より自信がなく、アメリカは逆に女子のほうが自信

をもっている。そしてアジアの都市の中でも日本の女の子たちは、75となぜこんなにも自己評価が低いのか。憂うべき結果である。日本の女の子たちにかくも自信を失わせているのは、どんな要因なのだろうか。

さてこうした自己評価の生まれてくる背景には、子どもたちの間に「なぜ勉強ができる子とそうでない子がいるのか」との能力観が

表24 成績自己評価の性差指数*

(とてもよい・かなりよいの%を使用して)

東京・仙台・岡山	75
ソウル	93
タイペイ	86
シアトル・ヒューストン	110

$$* \text{指數} = \frac{\text{女子}}{\text{男子}} \times 100$$

存在しているに違いない。その点を見たのが表25である。「成績のよい子はなぜそうなのだと思いますか」の問い合わせ、「努力」「授業中の態度」「能力」の3つの回答を用意し、それぞれに意見を求めた（アメリカのみ3項目の1つを選択させてある）。

表が示すように、数値に多少の開きはあるものの、どの都市の子どもたちもそろって「授

業中よく先生の話を聞いているから」と考える子が最大値を示している。しかしよく見ると「生まれつき頭がいい」の肯定率は、尺度が違うもののアメリカの子に高いのは面白い。とくに日本とソウルでは、この項目には「そう思わない」とする反応が、他の2項目を圧して多くなっている。

表25 成績のよい子はなぜか

(%)

	東京・仙台・岡山			ソウル			タイペイ			シアトル・ ヒューストン	
	とても そう思う	少し そう思う	そう 思わない	とても そう思う	少し そう思う	そう 思わない	とても そう思う	少し そう思う	そう 思わない	とても そう思う	
家で長い時間勉強するから	29.8	(49.9)	20.3	42.6	(48.7)	8.7	44.1	(48.4)	7.5	15.5	
授業中よく先生の話を聞いているから	(67.0)	25.3	7.7	(74.9)	22.0	3.1	(70.0)	26.4	3.6	(46.9)	
頭がいいから	26.3	32.5	(41.2)	25.6	(43.2)	31.2	22.1	(40.3)	37.6	37.6	

* シアトル・ヒューストンは3項目のうち1項目選択

○は最大値